



♡ 笑顔が集まる♪ 家づくり

キッチンスタジオになる 集って楽しいバリ風空間

全体にバリ風テイストを散りばめ、キッチン重視で間取りをつくる。
気づけば人が自由に入出入りし、楽しめる空間となった。

○ 茅ヶ崎市・安藤邸



周囲と一線を画す黒い壁面の外観がシック。テラスに付けた木目調の柵がアクセントに

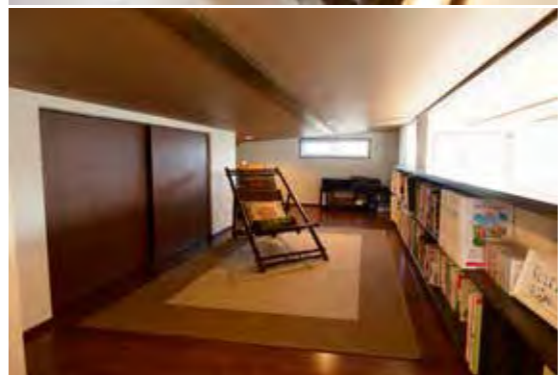


バリのホテルのような 開放感としゃれ感

高い天井と、その壁面の窓から注ぐ陽射しのなか、楽しい笑い声が響き、おいしい匂いが漂う。安藤さんの住まいは自宅であり、奥様のこずえさんの料理教室の場でもある。階下では近所の友人がネイルを教えたという「家」を媒介として通じ合う。いろんな「楽しい」が詰まったにぎやかな住まいだ。ハートフルホームとは偶然の出合いから始まり、最初の打ち合わせで建築デザイナーと意気投合。その人柄とセンスに惚れ、

1年ほどかけて理想の家を完成させた。「とにかく打ち合わせが楽しくて。いつか家が建つだろう、なんて笑い合いなながら構想を練りました。納得の仕上がりですよ。」
最初に思い描いていたイメージは、独特の世界観がある開放的なバリのホテル。濃い木目の梁、キッチンやリビングの床にはタイル風のフロアリングがテラスに続く。備え付けの収納棚や壁にはストーンカービングをあしらった。そこに「夫妻のセンスあふれる小物が飾られる。「知人にはやりすぎぐらいが丁度いいんだ」と言われたけど、その通りです

ね」とご主人の裕司さん。お香の香りが一層、バリにいるような気分にならせてくれる。家の中心はやはりキッチン。構造や広さをどうするか、あふれるほどの料理道具をいかに上手に見せて収納するか。そこが、家全体の間取りを決める第一歩だったという。キッチン前のカウンターや収納棚に並ぶ調味料や鍋、調理具がカフェのようでもあり、料理をする楽しさが沸き上がる印象的な住まいになっている。



(上) LDKは天井が高く、光があふれる高密を多く付け、風も心地よく通る。キッチン上のロフトスペースは備え付けの本棚に料理の参考資料がびっしり。くつろいだり、レシピの構想を練る場。(右) カウンター式のキッチン。中央の調理台や大きな収納棚がプロの調理場のよう



広々としたリビングは時折、こずえさんの「小さなお料理教室 Recette」(recettekoz.exblog.jp)に。イタリア料理やフランス料理、和食やエスニックなど、月変わりの季節のメニューが楽しめる内容だ



「人を呼び寄せ、 日々を楽しむ 飾り棚や見せる収納、 個性的な部屋づくり」

(上) ブルーの壁面にアンティーク調の家具が置かれたフレンチスタイルの部屋。ここでは友人がネイルやまつげカール、スペインタイルのワークショップを開催することも。(右下) 階段を上がっていくと、リビングとの境に飾り棚が。バリ風の小物や雑誌が置かれ、カフェのよう。目隠しの役目もする。(左下) 裕司さんのサーフグッズは玄関横の収納スペースに

check.
ここに満足!



「美しい家」
「心地よい住まい」

住みやすさは姿のよさに現れます

一般建築士事務所
株式会社 ハートフルホーム

〒253-0044
神奈川県茅ヶ崎市新栄町13-45 陽北ビル4F
TEL. 0467-58-9955 OPEN. am 9:00 ~ pm 7:00



湘南で暮らすスタイルを提案します

www.heartfulhome.co.jp